

無料修理規定

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買いあげの日から下記保証期間中に、取扱説明書、本体表示その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買いあげの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
- イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

ロ. お買いあげ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。

ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
- 二. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
- ホ. 本書の提示がない場合。
- ヘ. 本書にお買いあげ日、お客様名、取扱販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ト. 消耗部品の交換、仕様変更など。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料は、お客様のご負担となることがあります。
3. ご転居の場合は事前にお買いあげの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買いあげの販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客様ご相談窓口」(14ページ)をご覧くださいのうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

無印良品 スチームファン式アロマ加湿器保証書			持込修理
形名	TPK-MJ403		この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。 お買いあげの日から左記保証期間中に、取扱説明書、本体表示その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買いあげの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。 お客様お名前、ご住所、お買いあげ日、取扱販売店名など記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。 お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
お客様	ふりがな お名前	電話	
	様 ご住所		
保証期間	お買いあげ日 年 月 日より	本体は1年間	
取扱販売店名・住所・電話番号			
修理メモ			

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買いあげの販売店または「お客様ご相談窓口」（14ページ）にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、14ページの「アフターサービスについて」の項をご覧ください。

販 売 元

株式会社 良品計画

〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3

お客様室 ☎0120-14-6404

平日 10：00～21：00

土・日・祝 10：00～18：00

製造管理元

テクノプラスジャパン株式会社

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町12-7 日本橋MMビル5F

輸入元

ジャスト株式会社 〒164-0012 東京都中野区本町5-10-5

無印良品

一般家庭用

業務用としては使用しないでください

スチームファン式アロマ加湿器

形名 TPK-MJ403

取扱説明書

- このたびはスチームファン式アロマ加湿器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。
- お求めのスチームファン式アロマ加湿器を正しく使っていただく為に、お使いになる前に取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
特に1～4ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ	
安全上のご注意	1-4
各部のなまえ	5-6
ご使用になる前に	6-7
ご使用方法	7-8
お手入れと保管	9-10
知っておいていただきたいこと	11
故障かな？と思ったら	12
愛情点検	13
仕様	13
アフターサービスについて	14
保証（保証書）	裏表紙

保証書付

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

● この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容			
⚠ 注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容			

● 本文中の絵表示の意味です。

⊘ は、してはいけない 「禁止」の内容です。	⊘ 一般的な禁止	⊘ 水ぬれ禁止	⊘ 接触禁止
● は、必ず実行していた だく「強制」の内容です。	⚡ 必ず行う	⊘ ぬれ手禁止	🔌 電源プラグを抜く

警告

異常・故障時には、ただちに使用を中止する

そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがのおそれがあります。

＜異常・故障例＞

- コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。
- コードの一部や、電源プラグがいつもより熱い。
- コードを動かすと、運転をしたり、しなかったりする。
- 吸気口・蒸気吹出口が破損している。

※すぐに電源プラグを抜いて、お買いあげの販売店にご相談ください。

周囲の人が注意する

幼児の手の届くところで使用しない。

- 感電・けがの原因になります。

異常なときは、電源ボタンを「切」にし、電源プラグを抜く

- 火災・感電の原因になります。
お買いあげの販売店にご相談ください。

AC100V定格15A以上のコンセントを単独で使用する

- AC100V以外、または他の器具と併用すると、火災・感電の原因になります。

電源プラグ・マグネットプラグは奥まで確実にさし込む

- 感電やショートして、発煙や発火することがあります。

警告

排水するときは、風胴・スチームカバーをはずして排水方向に排水する

- 排水方向を誤ると、送風口から水が本体内部に入りこんで、火災・感電・ショートの原因になります。

定期的な電源プラグ・マグネットプラグのほこりを取る

- 湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

お手入れは電源プラグ・マグネットプラグを抜いてから行う

- 感電の原因になります。

使用中・使用直後(約60分)は持ち運ばない、お手入れしない

- やけどの原因になります。

ぬれた手で電源プラグ・マグネットプラグを抜きさししない

- 感電の原因になります。

本体を水につけない、水をかけない

- 本体底面・吸気口・マグネットプラグ受け・送風口から水が回りこんで、火災・感電・ショートの原因になります。

分解や修理をしない

改造しない。また、修理技術者以外の方は、分解や修理をしない。

- 感電の原因になります。
修理は、お買いあげの販売店にご相談ください。

コードを乱暴に扱わない

コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、熱器具を近づけたりしない。
また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。

- コードが破損し、火災・感電の原因になります。

タコ足配線をしない

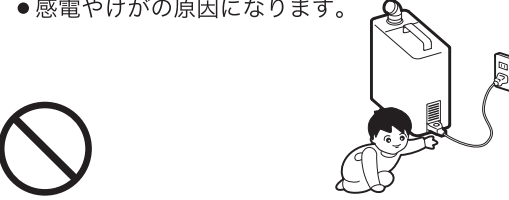
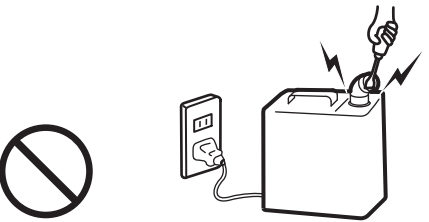
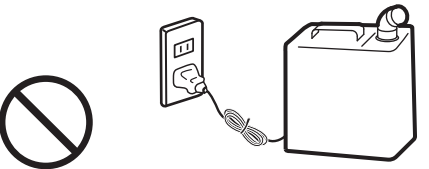
- 電気容量が超え、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

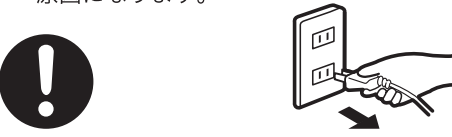
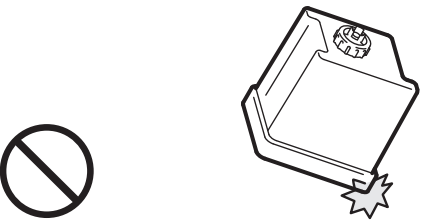
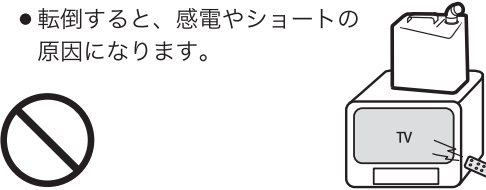
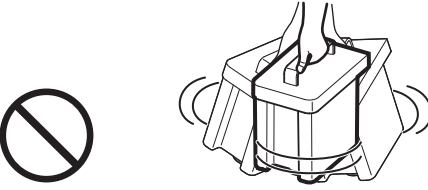
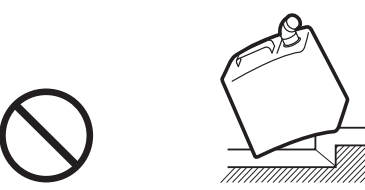
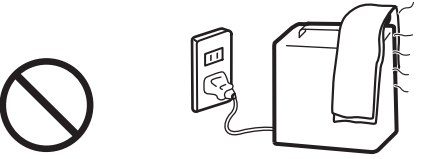
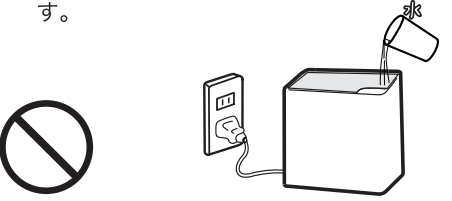
蒸気吹出口にさわらない、顔などを近づけない

- やけどの原因になります。

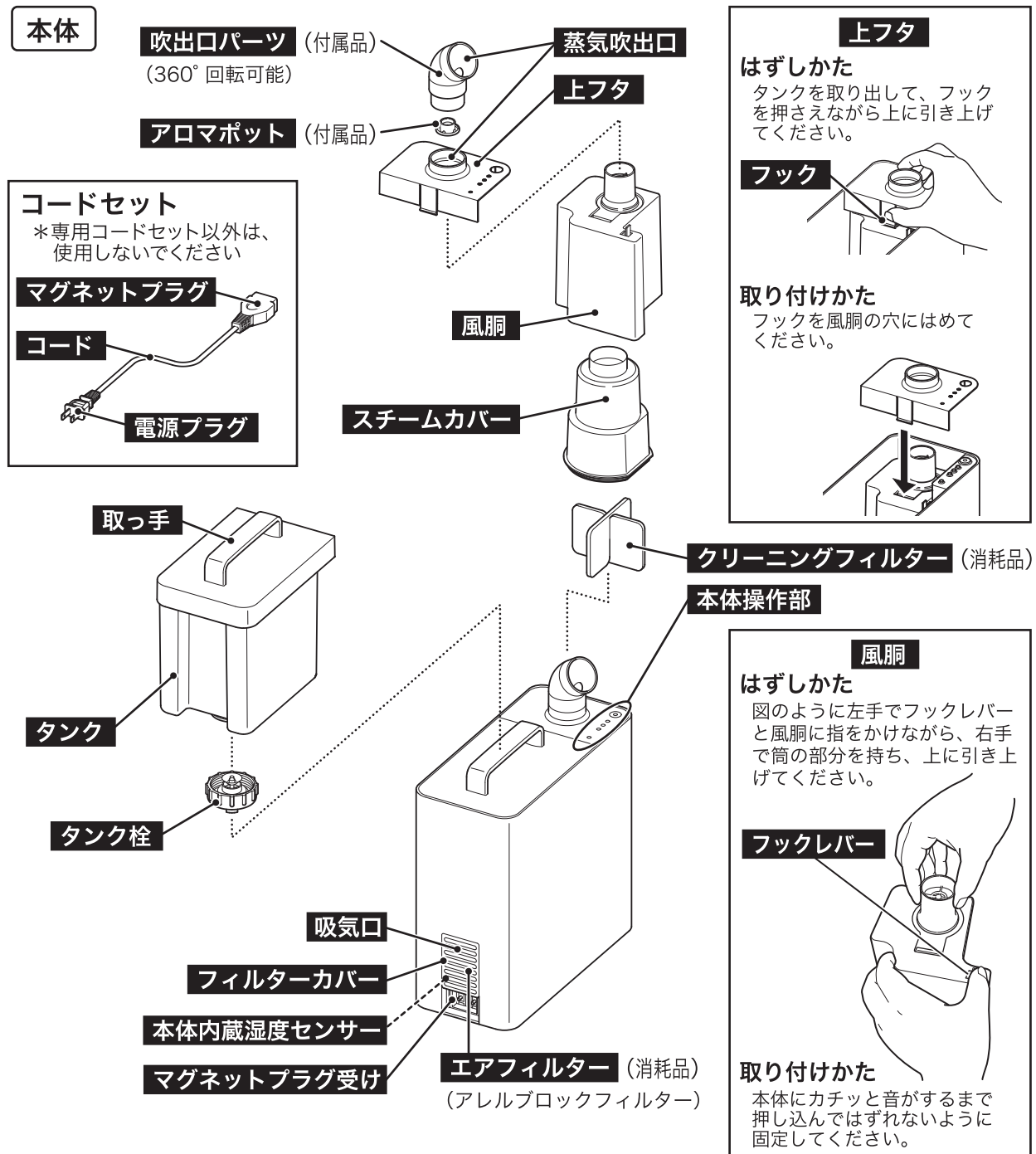
安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警 告	
マグネットプラグにピンやゴミを付着させない ●感電やショートして、発煙や発火することがあります。 	マグネットプラグをなめさせない ●感電やけがの原因になります。 
異物を入れない 吸気口や蒸気吹出口のすきまに、指・金属物などの異物を入れない。 ●やけど・感電の原因になります。 	タンクに水以外の物を入れない 化学薬品、芳香剤、また40℃以上の水や汚れた水などは入れない。 ●健康を害したり火災や故障の原因となります。 
コードをたばねて通電しない ●コードが過熱し、火災・感電の原因になります。 	お手入れに下記の洗剤を使用しない 塩素系・酸性タイプ・アルカリ性・ポット用洗剤（固形） ●有毒ガスが発生し、健康を害したり故障の原因になります。 

⚠ 注 意	
必ず電源プラグを持って抜く ●感電やショートして発火することがあります。 	使用しないときは、電源プラグを抜く ●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 
落下したタンク・本体は使用しない ●そのまま使用すると、水もれやショート・感電・発火の原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。 	風胴・クリーニングフィルター・スチームカバーをはずしたまま使用しない ●蒸気が吹出口以外から漏れ出す場合があり、やけどの原因になります。 
電気製品の上に置かない ●転倒すると、感電やショートの原因になります。 	アロマポットを幼児の手の届くところに置かない ●誤飲の原因になります。 
タンクを持って振りまわさない ●タンクの取っ手を持って振りまわすと、取っ手がはずれ、落下することがあります。 	高所や不安定な場所に置かない 転倒すると水がこぼれます。 ●感電・ショートの原因になります。 
蒸気吹出口・吸気口をふさがない タオルなどを掛けないでください。 ●内部の温度が上がり、発火の原因になります。 	本体に直接水を入れない ●絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 

各部のなまえ



アレルブロックフィルター

表面の人工酵素がフィルターでつかまえた花粉やダニの死骸などのアレルゲン物質を分解※1。
さらにフィルター上での脱臭効果、除菌効果※2、抗ウイルス効果※3と多機能に優れた効果のあるフィルターです。

※1 抗アレルゲン試験機関：(ダニの死骸) 信州大学繊維学部にて測定。E L I S A 法による。
(花 粉) 信州大学繊維学部にて測定。電気泳動法による。

※2 試験機関：(財) 日本紡績検査協会 試験方法：統一試験法

※3 試験機関：大阪府立公衆衛生研究所 試験方法：ウイルス不活化試験

本体内部

クリーニングフィルター (消耗品)

※ご使用前にセットして
あることを確認してく
ださい。

蒸発槽

送風口

フロート

本体操作部

加湿切換ボタン

「自動」と「連続」の切り換えをします。(P8ページ)

自動：湿度を約60%に保つように断続加湿します。
連続：湿度に関係なく連続加湿します。

給水ランプ

タンクの水が少なくなると
点滅します。(P8ページ)

加湿切換ランプ

「自動」か「連続」のどちらか
の運転状態を表示します。

電源ボタン

電源の「入」「切」をします。

ご使用になる前に

設置場所について

● 正しい設置場所

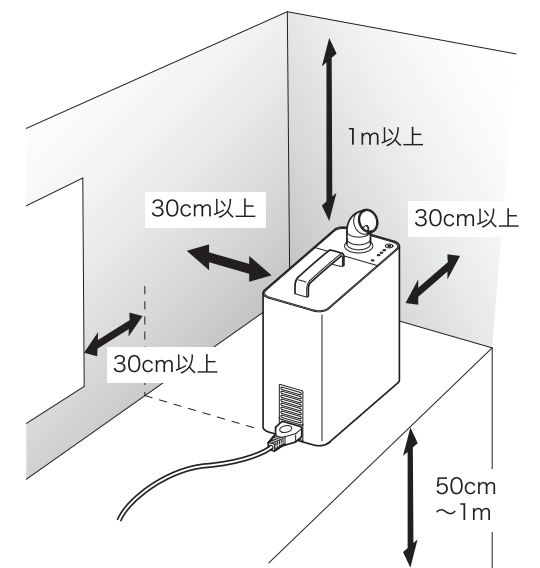
- ・必ず安定した平らな台の上に置いてください。
- ・右図のように周囲との距離を十分にとってください。

● こんな場所に設置しない

- ・直射日光やエアコン・暖房機などの温風があたる場所
変形・変色の原因になります。また、センサーが誤動作
することがあります。
- ・蒸気が家具・壁・カーテン・天井に直接あたるところ
しみにあったり変形の原因になります。
- ・床や畳の上
つまづいて、けがややけどの原因になります。
また、本体底面の熱により床材や畳が変色することがあ
ります。
- ・カーペットやじゅうたん、ふとんなどの上
本体が倒れたり、本体側面の吸気口がふさがれると、安全
装置がはたらくことがあります。
- ・電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多いところ
故障の原因となります。

使用温度範囲について

- ・室内の温度が、0～35℃でご使用ください。



ご使用になる前に

タンクに水を入れる

① 本体からタンクを取り出す。

② タンクに水を入れる。

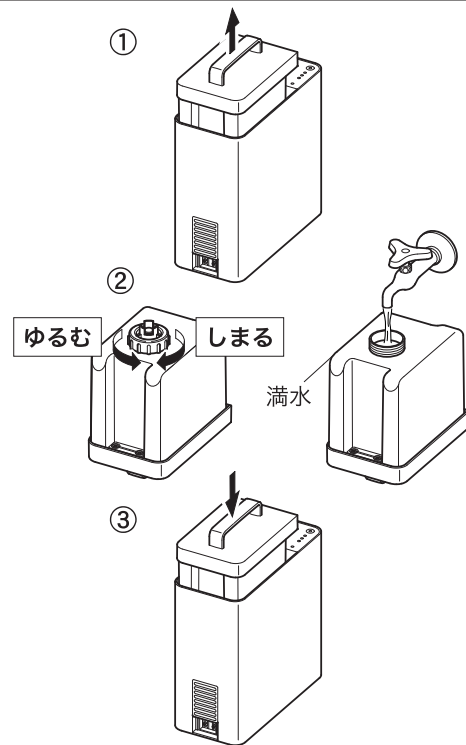
- ・タンク栓をはずし、水道水を満水以下に注水してください。
- ・タンク栓を締めます。

③ タンクを本体にセットする。

- ・タンクは落としたりしないで、ゆっくりとセットしてください。
- ・タンクが確実にはまっていることを確認してください。

■ お願い

- ・40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・香料・アロマオイル・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・マイナスイオン水・井戸水などは入れないでください。
- ・タンク栓を確実に締めてください。必要以上に強く締めないでください。逆に水がこぼれることがあります。
- ・タンクの着脱は繰り返さないでください。水量が増し、水漏れの原因になります。



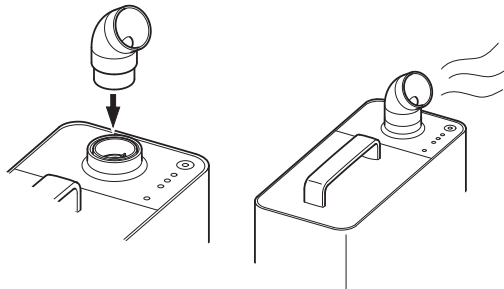
ご使用方法

吹出口パーツの使い方

① 付属の吹出口パーツを、上フタにセットする。

■ お願い

- ・吹出口パーツからの蒸気を、顔や手にあてないでください。幼児にも注意してご使用ください。やけどの原因になります。また、壁や家具に直接蒸気が当たらないよう注意してください。結露や変色の原因になります。
- ・吹出口パーツのセット、取りはずしは使用中や使用後しばらくはしないでください。やけどの原因になります。



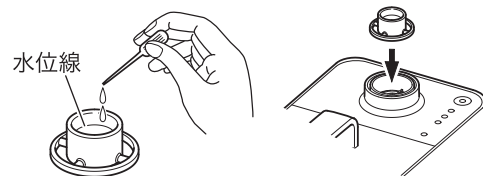
アロマポットの使い方

① 付属のアロマポットに、アロマオイルを入れる。

② アロマポットを風胴にセットする。

■ お願い

- ・アロマオイルは水位線よりも多く入れないでください。
- ・アロマポットのセット、取りはずしは使用中や使用後しばらくはしないでください。やけどの原因になります。
- ・アロマオイルをご使用の際は、オイルの取扱説明書をよくお読みください。
- ・気分が悪くなりましたら使用を中止してください。
- ・アロマポットをセットするときは、オイルがタンク、風胴、蒸発槽にこぼれないようご注意ください。
- ・オイルが本体についた場合は、すぐにふきとってください。本体が変色する場合があります。
- ・オイルが手についた場合は、石けんでよく洗い落としてください。
- ・違う種類のオイルをご使用になる場合は、アロマポットをはずし中性洗剤で洗い、水で十分洗い流してからご使用ください。



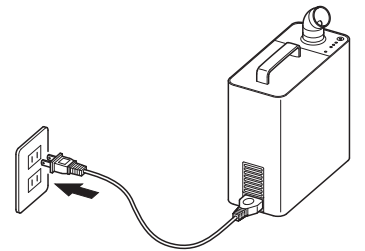
ご使用方法

1. コードセットを接続する。

- ① マグネットプラグを本体のマグネットプラグ受けに接続する。
- ② 電源プラグをコンセントに差し込む。

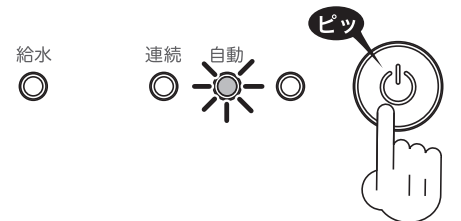
■ お願い

- ・必ず付属の専用コードをご使用ください。
- ・必ずマグネットプラグやマグネットプラグ受けに異物がないことを確認してから接続してください。



2. 電源ボタンを押す。

- ・「自動」ランプが点灯します。



3. 加湿切換ボタンを押し好みの加湿運転にする。

- ・押すたびに「自動」・「連続」に運転が切り換わります。

「連続」：湿度に関係なく連続加湿します。

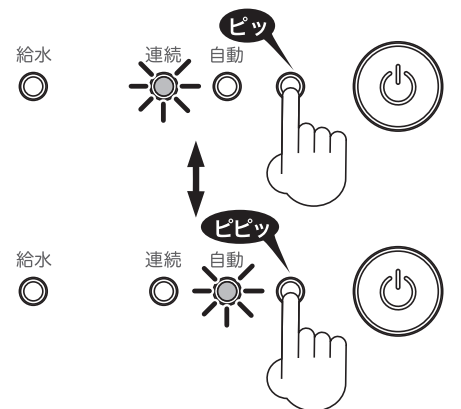
満水のタンクで約6.2時間連続運転します。

「自動」：本体内蔵の湿度センサーにより、約60%の湿度を保つように断続加湿します。

所定の湿度以上になるとヒーターに通電せずファンのみ回転し、加湿を停止します。

その後、湿度が下がると再びヒーターに通電し加湿を始め、所定の湿度になるまで連続加湿を続けます。

- ※加湿開始までの時間は、室温や水温により変わりますが約5分後です。
- ※加湿が始まって、周囲の温度や湿度によっては蒸気が見えにくくなります。タンクの水が減っていれば正常に加湿されています。



4. 使用後は電源ボタンを押し、「切」にする。

- ・ランプが消灯し、加湿運転を停止します。
- ・加湿運転停止後、約5分間は本体内部の温度を下げるためファンが回ります。電源プラグはファンが止まってから抜いてください。
- ・外出時や長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※電源プラグをコンセントにさし込んでいるときは、切る前の運転状態を記憶しています。設定状態を記憶するため0.5 Wの電力を消費しています。



給水ランプが点滅したとき

タンクの水がなくなると、お知らせ音“ピピッ、ピピッ、ピピッ、ピピッ、ピピッ”が鳴り、給水ランプが点滅し運転を停止します。

- ・タンクに水を入れてください。(P 7ページ)
- ・タンクを本体にセットすると、お知らせ音“ピッ”が鳴り、もとの状態で運転を再開します。



お手入れと保管

● 週1回以上、お手入れをしてください。

蒸発皿に水アカなどが付着したまま使用を続けると、加湿量の低下や誤動作・故障の原因になります。付着する水アカの色（白・茶・黒）や固さは、水質によって異なります。

場合によっては、自動・ 1回点滅、または自動・ 4回点滅のエラー表示になりますので、必ずお手入れをしてください。（P12ページ）

※ **お手入れは、本体が十分冷えてからおこなってください。**

※ **必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**

感電やけがをするおそれがあります。

お手入れの手順

① 運転を停止し、電源プラグ・マグネットプラグを抜く。

※ 運転停止後（約60分）は、やけどの原因になりますのでお手入れをしないでください。

② タンクを取り出してから、各部をはずす。

（P5ページ）

③ 水と水アカをすてる。

- 本体内部の「排水方向」を確認し、矢印表示の角から排水する。
※ 送風口の穴に水が入らないように排水してください。

④ 蒸発槽の水アカを取り除く。

- 蒸発槽を柔らかい布で水ぶきして、付着した水アカを取り除いてください。
- 蒸発槽の水アカが落ちにくいときは、新しい水を入れてしばらく放置し、歯ブラシや割りばしでこすり落としてください。
※ 穴の底はゴムホースです。割りばしなどで突かないでください。
※ 蒸発槽のお手入れにクエン酸（ポット洗浄剤）などを使わないでください。
※ 多少水アカが残っていても使用できますので、金属タワシなどでこすらないでください。傷がつくと腐食の原因になります。

⑤ フロート周辺のお手入れ。

- 水道水をフロートが浸るくらい入れて、フロートを指で数回上下させ、布などで水アカを取り除きます。

⑥ クリーニングフィルターを水洗いする。

- 洗剤をつけずに水道水でもみ洗いをしてください。
- 水道水に含まれるカルシウム・マグネシウムなど（白い粉状の物質）がフィルターに付着するので、こまめに取り除いてください。

クリーニングフィルターについて

クリーニングフィルターは消耗品です。破れたり固くなったりしたときは新しいクリーニングフィルターと交換してください。お買いあげの販売店で「TPK-MJ403のクリーニングフィルター」とご指定ください。

メーカー希望小売価格（4枚入り）： 315円（税込）（価格は2012年9月現在のものです。）

※2枚セットでお使いください。

⑦ 吹出口パーツ、上フタ、風胴、スチームカバー、アロマポットを水洗いする。

- 水アカは水を浸した柔らかい布でふき取ってください。

⑧ タンクのお手入れをする。

- 新しい水道水を半分程度入れ、タンク栓を締めて2～3回振り洗いをしてください。
- タンクの内部をブラシなどで掃除してください。
- タンク栓も水洗いしてください。
※ 洗剤は使用しないでください。

タンク栓のパッキンは、消耗品です。
長期間使用され水がもれる場合は、タンク栓全体を交換してください。
お買いあげの販売店にご相談ください。

⑨ 本体を乾いた柔らかい布でふく。

- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤（食器用）を布にふくませ固くしぼってふいてください。
※シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は絶対に使用しないでください。本体を傷めます。

⑩ エアフィルターのお手入れをする。

- フィルターカバーの下側に指を引っかけて手前にはずしてください。
- フィルターカバーの裏側にあるエアフィルターをはずしてください。
- ほこりやゴミを、軽く手でたたいて落としてください。
- 汚れがひどい場合は、水で軽く押し洗いをし、水をよくきってから日かげで干してください。
- 掃除後はエアフィルターをフィルターカバーに取り付けてください。
- フィルターカバーの上下を確認し、上側から本体に取り付け下側のフックがパチッと音がするまで押し込んでください。
※ エアフィルターをはずしたまま使用しないでください。
故障・事故の原因になります。

エアフィルターの効果について

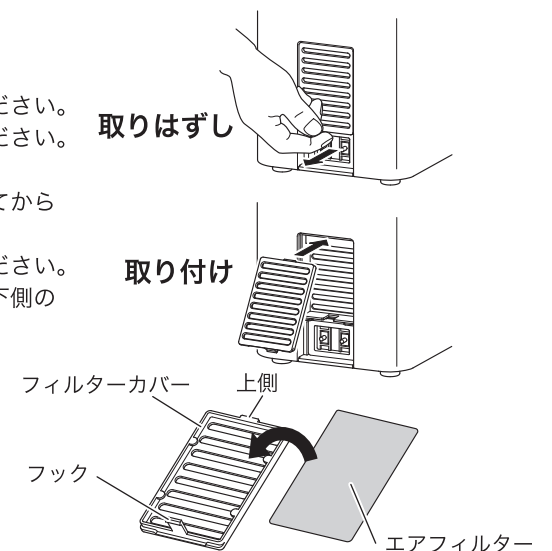
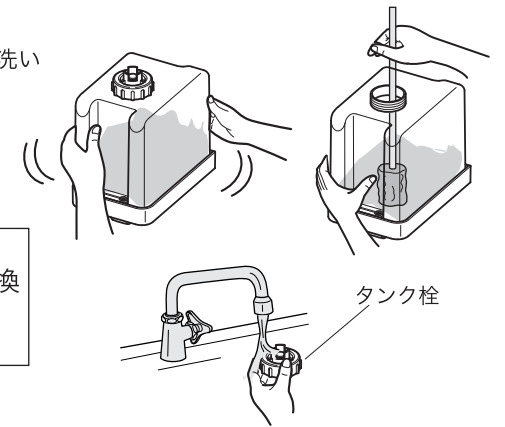
水洗い後は、抗アレルギー・抗菌効果が少なくなりますが、そのままフィルターとしてお使いいただけます。効果を望まれる場合は、お買いあげの販売店で「TPK-MJ403のエアフィルター」とご指定のうえ、お買い求めください。

メーカー希望小売価格： 210円（税込）（価格は2012年9月現在のものです。）

保管

お手入れ後、水をよく切って自然乾燥させ、お買いあげ時の箱に入れて湿気の少ない場所に保管する。

※ 特にタンクの内部とクリーニングフィルターは十分に乾燥させてください。
水が残っていると、カビの原因になります。

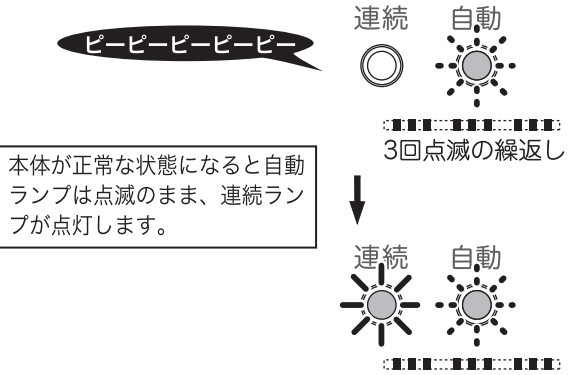
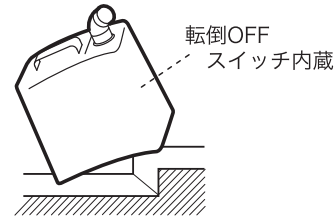


知っておいていただきたいこと

転倒^{オフ}スイッチについて

本体を倒す、傾ける、ゆらすなどすると転倒OFFスイッチがはたらき運転を停止します。

- 警告音とともに、自動ランプが3回点滅します。



- 平らな場所に置き直し、**電源ボタン**を押して「切」にしてから、再度「入」にしてください。
- 運転は初期状態になりますので、各設定をなおしてください。
- 内部に水が侵入した場合は使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

音と音について

- 内部から“ブーン” “カチッ” と音がするのは、ファンやヒーターを作動させるときの音で、故障ではありません。
- タンクをセットしたときや使用中に“ボコボコ” と音がしますが、タンクから水が流出するためです。
- 加湿運転中に内部から“ブクブク” と音がするのは、水が沸騰する音です。
- 初めてご使用になる数日間は、プラスチックなどのにおいがすることがあります。
- 異常時、故障時には警告音“ピーピーピーピーピー”が鳴り、異常表示になります。
- 自動運転中は湿度を検知するため、常にファンが回転しています。

湿度と蒸気について

- お部屋の湿度は空気の流れや温度で変化します。特に冬はエアコンやストーブの影響によりお部屋の湿度が場所によって異なります。
- この加湿器は水を沸騰させて蒸気を吹き出すスチーム式です。送風により吹出温度を下げていますが、約65℃の蒸気が出ています。
- 高温の蒸気を風で冷やして加湿しているため、温度や湿度によっては蒸気が見えにくい場合があります。また、タンクから水が供給されたときは、一時的に加熱槽の温度が下がるため蒸気がでないことがあります。

雑音防止について

- ラジオ・A V機器・補聴器・電話・パソコンなどを近付けて使用すると雑音が入ることがあります。このようなときは、本体から1m以上離してご使用ください。また、他のコンセントをご使用ください。

凍結・結露について

- 凍結のおそれがあるときは、タンクと本体内の水を捨ててください。そのまま使用すると、破損・故障の原因になります。
- タンク・本体内の水が凍結した状態で使用しないでください。
- 冷たい水を入れると、タンク表面に露がつくことがあります。乾いた布でふいてください。

メモリー(記憶)機能について

- 電源プラグをコンセントにさし込んでいるときは、「切」にしても「自動」または「連続」の運転状態を記憶しています。
- **電源ボタン**を「入」にするだけで、切る前の運転状態になります。
- 「切」でも、設定状態を記憶するため約0.2Wの電力を消費しています。

故障かな？と思ったら

症状確認と処置

症 状	確認してください	処 置
蒸気が出ない	● タンクの水がなくなっていないですか。 ● マグネットプラグがはずれていませんか。 ● 「自動加湿」になっていませんか。 ※ 「自動加湿」では湿度が約60%以上になると自動的に加湿を停止します。	● タンクに水を入れてください。(P 7ページ) ● 正しく接続してください。 ● 加湿が必要な場合は、「連続加湿」にしてください。(P 8ページ)
においがする	● 水道水以外を使用していないですか。 ● 蒸発槽やクリーニングフィルターが汚れていませんか。	● 本体内とタンクの水を全て排水し、水を入れ直してください。 ● お手入れの手順の通りにして、掃除してください。(P 9ページ)
湿度が高くなっても運転が止まらない	● 「連続加湿」になっていませんか。 ● 直射日光や暖房器などの温風が当たる場所で使用していないですか。	● 「自動加湿」にしてください。(P 8ページ) ● 場所を変えてご使用ください。
タンクに水があるのに「給水」ランプが点滅する	● フロートがひっかかっていますか。	● フロートの周りを確認し、ゴミを取り除いてください。
水滴がつく	● スチームカバーや風胴がきちんと取り付けられていないと上フタやタンクなどに水滴がつくことがあります。	● スチームカバーや風胴を確実に取り付けてください。(P 5ページ)

異常表示

- 異常時、故障時には警告音“ピーピーピーピーピー”が鳴り、異常表示になります。

異常表示	「連続」ランプが2回点滅	「自動」ランプが1回点滅	「自動」ランプが2回点滅	「自動」ランプが3回点滅	「自動」ランプが4回点滅
確認してください	室温は0℃以上ですか。	● フロートがひっかかっていますか。 ● 蒸発槽に水がありますか。 ● 蒸発槽が汚れていませんか。	● 室温は35℃以下ですか。 ● 吸込口がふさがれていませんか。 ● 近くに暖房器がありませんか。 ● フィルターが汚れていませんか。	大きな振動を与えたり、大きく傾けたりしませんでしたか。(P 11ページ)	● 蒸発槽が汚れていませんか。
処置	0℃以上の部屋で使用し次の操作をしてください。	フロートの周りや蒸発槽を掃除し、次の操作をしてください。	吸込口やフィルターを確認し35℃以下の部屋で次の操作をしてください。	平らな場所に置き直し次の操作をしてください。	フロートの周りや蒸発槽を掃除し、次の操作をしてください。
	電源ボタン を押して「切」にし、再度「入」にしてください。				
処置しても、再度異常表示になる場合	故障です。お買いあげの販売店にご相談ください。				
処置をせず、自然に使用可能な状態や環境になると次の表示になります。	「自動」ランプが点灯	「連続」ランプが点灯	「連続」ランプが点灯	「連続」ランプが点灯	「連続」ランプが点灯
	この場合も 電源ボタン を押して「切」にし、再度「入」にしてください。				

※ 上記以外の点滅の場合は、故障ですのでお買いあげの販売店にご相談ください。

愛情点検

愛情点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

こんなことはありませんか

- コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。
- コードの一部や、電源プラグがいつもより熱い。
- コードを動かすと、運転をしたり、しなかったりする。
- 吸込口・蒸気吹出口が破損している。
- タンクに水はあるのに、加湿しない。

電源プラグにほこりやごみがたまっている。

使用しないで買いあげの販売店にご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

仕 様

定 格	交流100V 50-60Hz
消 費 電 力	350W
寸 法	高さ 約 306.5 mm（タンク取っ手含む）× 幅 約 281mm× 奥行き 約 131 mm
質 量	約 2.75kg（タンク空時）
コ ー ド	ゴムコード 約 1.5 m
タ ン ク 容 量	約 2.5 L
適 用 床 面 積（目 安）	木造和室 11m ² (7畳) プレハブ洋室 18m ² (11畳)
電 気 代(1 時 間 あ た り)	約 7.7 円
加 湿 量	約 400mL/h（連続）
連 続 加 湿 時 間	約 6.2時間
運 転 音	約 37dB
付 属 品	クリーニングフィルター（2枚）、アロマポット、吹出口パーツ

※適用床面積の目安は、日本電機工業会規格（JEM1426）に基づき、50Hz・「連続」の場合を表示しています。
※電気代は室温20℃で測定し、電力料金目安単価を22円／kWh(税込)として計算しております。
ただし、電力会社およびご家庭の電力使用量、器具の使用条件などにより多少異なります。
※運転音は、本体より正面1mでその上方1mの位置で測定しています。
※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

- 1 保証書（この取扱説明書に印刷されています）
- 保証書は、必ず「**お買いあげ日・取扱販売店名**」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
 - 保証期間は、1年間です。**
ただし、フィルター・パッキンは消耗品ですので有料となります。
- 2 修理を依頼されるときは
- 保証期間中の修理
保証期間中でも、有料になることがあります。くわしくは、保証書をごらんください。
 - 保証期間が過ぎたあとの修理
修理により使用できる場合は有料修理いたします。くわしくは、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 3 補修用性能部品の保有期間
- このスチームファン式アロマ加湿器の補修用性能部品を**製造打切後、6年**保有しています。
性能部品とは、商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 4 アフターサービスのお問い合わせ
- 修理・点検に関するご相談・ご不明な点は、お買いあげの販売店または、もよりの「お客様ご相談窓口」（下記）にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口

■まずはお買いあげの販売店へ…
家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買いあげの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

商品についての全般的なご相談 <株式会社 良品計画 お客様室>

受付時間：平日 10:00～21:00 / 土・日・祝 10:00～18:00

総合相談窓口

☎ 0120-14-6404

株式会社 良品計画 お客様室
〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3

家電商品の修理サービスについてのご相談 <テクノプラスジャパン株式会社>

受付時間：月曜日～土曜日 9:00～17:30（日曜、祝日、当社休日を除く）
修理相談窓口：050-3776-3686

☆上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>
お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにテクノプラスジャパン株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。
個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ <http://www.techno-group.com> をご覧ください。

販 売 元：株式会社 良品計画
製造管理元：テクノプラスジャパン株式会社
〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町12-7 日本橋MMビル5F
輸 入 元：ジャスト株式会社 〒164-0012 東京都中野区本町5-10-5